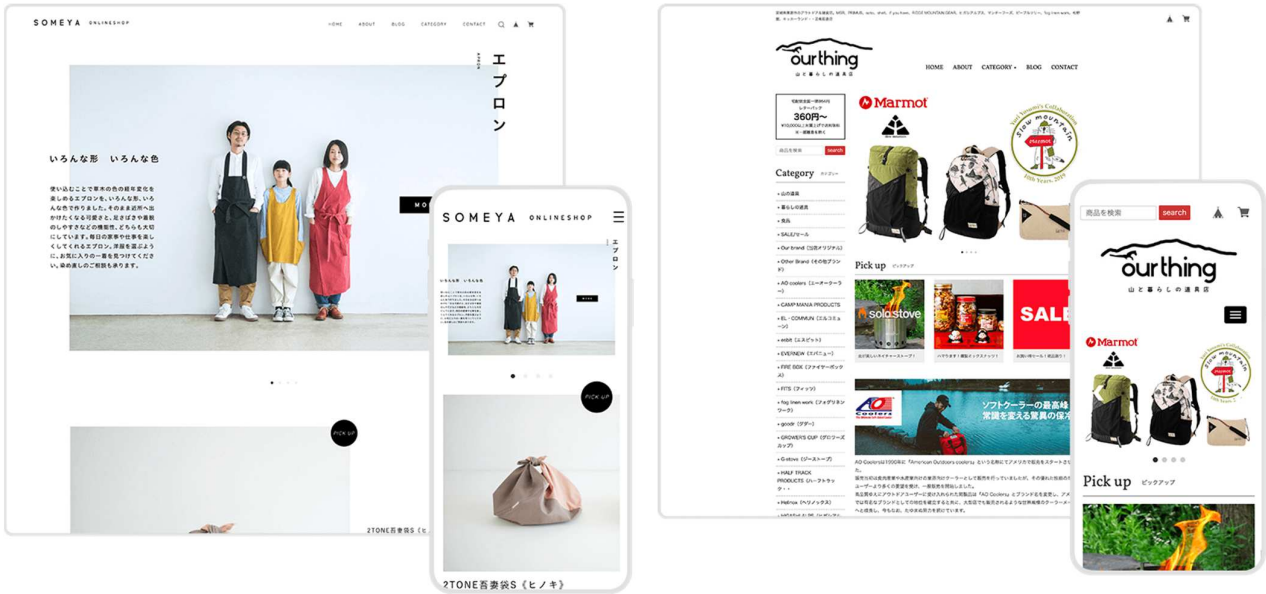


ECサイトをデザインしよう



© Go Ota, 2021

1

ECサイトって何?

EC (electronic commerce) = 電子商取引:

インターネット上でモノやサービスを売買すること
一般には「インターネット通販」や、「ネットショップ」



現実のお店や、店で物を売る人は今後は減少していく。

ECサイトを作る人材は今後必要になっていく。

2

ECサイトはどんなものか見てみよう。

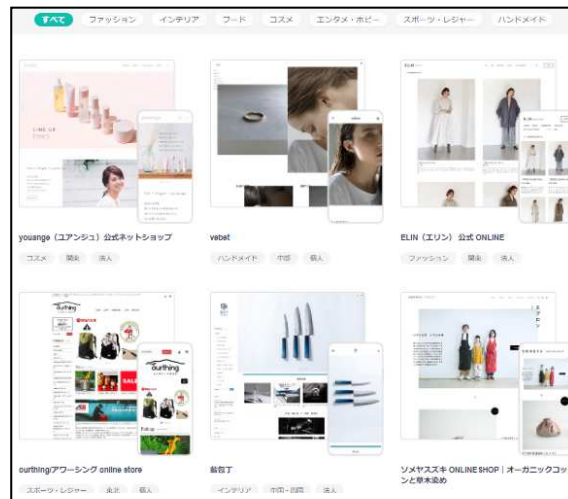
現在、ECサイトの作成環境を提供する会社が増えています。

テレビのCMでもやっているBASE(ベース), STORES (ストアーズ) などが有名です。BASEのショップを見てECサイトはどんなものか確認しましょう。

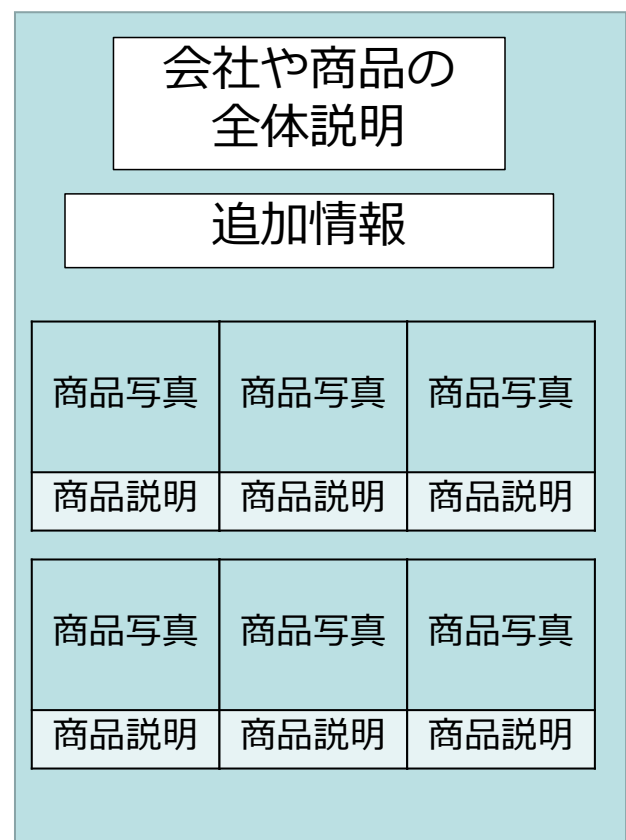
<https://thebase.in/category>

BASE ショップ事例

検索



ECサイトの基本構成



課題の説明

ECサイトを作成します。

商品は何でもいいです。(最低10商品を載せる)

- ・ファッション
- ・家電
- ・フード
- ・エンタメ
- ・ホビー
- ・スポーツ
- ・レジャー

Googleサイトで作成します。
(Chromeブラウザを使用します)



5

作業の流れ

① Chromeでgoogle IDでログイン

② Googleサイトに行く

③ テーマを決める

④ 素材を集める

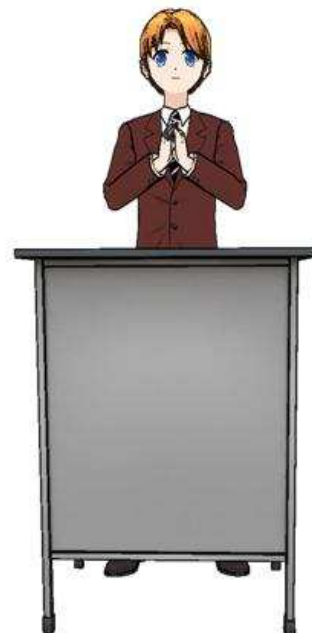
⑤ レイアウトの基本配置を決める

⑥ 素材/文字などを配置する

⑦ 全体の調整をする。

この部分追加しています。

Androidスマホの人やすでにID持っている人すぐにログイン。持っていない人は新規作成。



6

Googleサイト

Googleサイト

検索

<https://sites.google.com>



7

Googleサイト



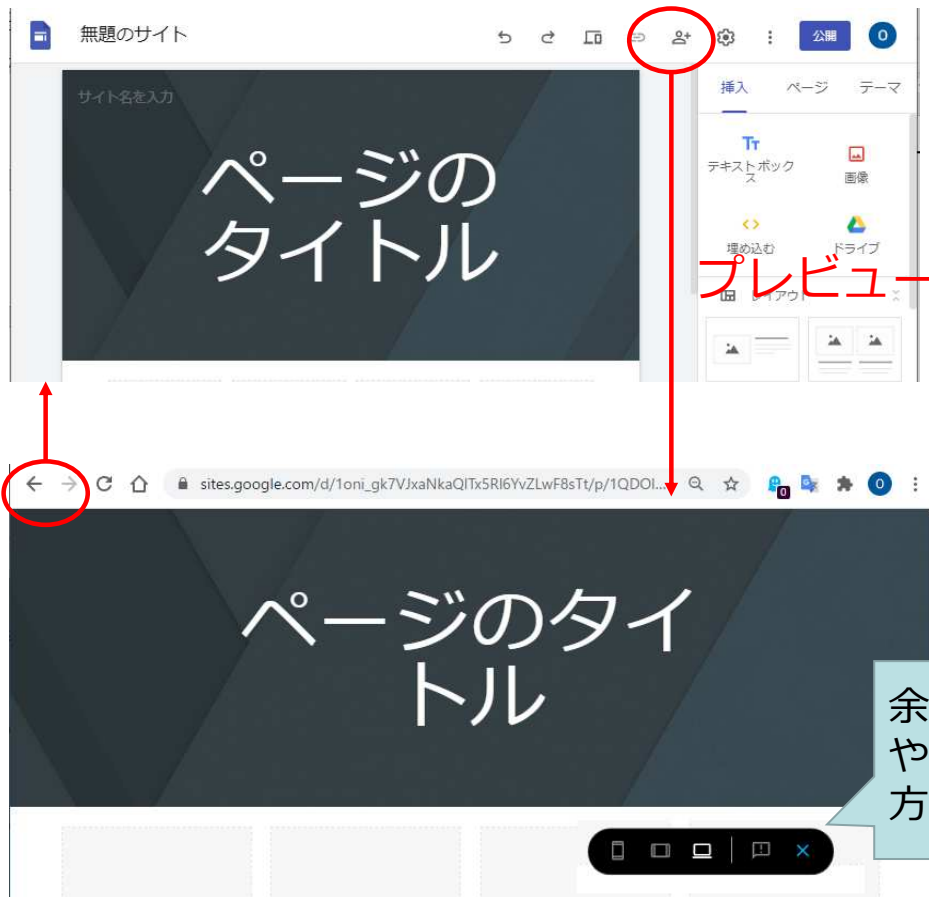
新規作成



作成画面

8

⑦ 全体の調整をする。-> プレビューする



デザインの確認のポイント(1) 全体

会社や商品の 全体説明		
追加情報		
商品写真	商品写真	商品写真
商品説明	商品説明	商品説明
商品写真	商品写真	商品写真
商品説明	商品説明	商品説明

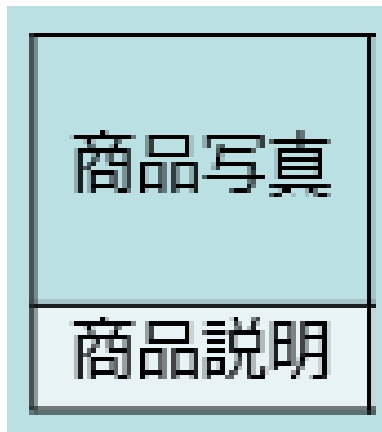
- ◎全体 (見た目のカッコよさではない)
 - ・ショップの特徴がわかりやすい
 - ・商品の魅力を分かりやすく伝える
 - ・目的の商品を探しやすい、購入したくなる。

○想定購入者を意識したデザイン

- 会社や商品の全体説明には特に力を入れる
 - ・ショップや商品の魅力を最大限に表現したキャッチコピー/アイキャッチ(ポスターといっしょ)
 - ・ショップの利点が見える(必要だったら、商品品揃え、販売数実績・キャンペーン情報等)

- 購入しやすい商品の配置、グループ化
 - ・新着、再入荷、カテゴリ別の商品案内
 - ・人気ランキング、おすすめ商品、季節の限定商品
 - お得なクーポン、セール、キャンペーン

デザインの確認のポイント(2) 商品説明



単に商品名と価格だけでなく

- 商品の特徴
- このショップでその商品を買うことのメリット(割引等)
- 必要だったら注意事項

・ 商品写真にも文字を書き込む方法もある。

デザインの確認のポイント(2) サイト全体

○ファーストビューは特に力を入れる
ショップや商品の魅力を最大限に表現したメイン画像/アイキャッチ
お客様のベネフィットが直感的にわかるキャッチコピー
(メディア掲載実績・販売数実績・キャンペーン情報)

○回遊性を意識したデザインを施す
新着、再入荷、カテゴリ別の商品案内
人気ランキング、おすすめ商品、季節の限定商品
お得なクーポン、セール、キャンペーン

。